

メタバース特許とWeb3時代における ブロックチェーン/NFT特許セミナー ～10年後のデジタルビジネスをリードするための特許戦略～



ライブ配信だからその場で講師に質問可能 &
アーカイブ配信も実施（各講義翌日から1週間）
・聞き逃しても安心！期間内はなんとでも。・再生速度を変更可能！



講師

河野 英仁 氏

河野特許事務所 所長弁理士

2021年10月SNS大手のFacebookは社名をMetaに変更し、仮想空間であるメタバースに注力すると発表しました。近年のヘッドマウントディスプレイ（HMD）、スマートフォンの高性能化、通信速度の高速化、デジタル空間におけるアセット価値を保証するNFTの出現に伴い、メタバースに対する企業の取り組みも本格化し、特許出願件数も増加傾向にあります。しかもコンシューマ向けだけでなく、産業及び医療の分野においても取り組みの速い企業が特許出願を増加させている点が特徴です。

しかしながらメタバース分野において特許経験が少ない企業にとっては何から手を付けてよいか分からない、という問題があります。

本セミナーではメタバース、そしてWeb3時代におけるブロックチェーン/NFTに関する米国先進企業の特許と米国企業が目指すビジネスの解説を通じて、メタバース/NFT特許とデジタルビジネスの勘所をマスターします。そして、メタバース空間における特許権侵害を意識した今後の特許戦略はどのようにあるべきかを解説します。


テキストはPDFで共有させていただきます

【プログラム（予定）】

1. メタバース特許動向と統計
2. メタバースの基礎知識とメタバース特許の分類
3. 米国先進企業に学ぶメタバース特許とメタバースビジネス
4. ブロックチェーンとNFTの知っておきたい基礎知識
5. 米国先進企業に学ぶWeb3時代におけるブロックチェーン/NFT特許とビジネス
6. メタバース上での特許権侵害問題と、メタバースプラットフォームを意識した今後の特許戦略

メタバース・NFTを活用したビジネスの状況は目まぐるしく変化しており、2022年11月に内閣府で法整備についての官民連携会議が発足するなど、わが国においても喫緊の対応に迫られています。

本研修では、豊富な実務経験と分かりやすい解説で評価が高い河野先生をお招きして、現在の状況と今後について、Meta、Nike、マイクロソフト、Dappar社などの特許やビジネスの例示も交えながら、分かりやすく解説いただきます。

開催日時	2023年2月14日（火）13:30～16:30	 申込みページ QRコード
受講料	会員9,775円 一般11,500円（※税込）	
申込	http://www.jiii.or.jp/kenshu/chizaikenshu_tanki.html	
お問合せ先	（一社）発明推進協会 研修チーム TEL 03 3502 5439	